会報
シルバー安芸高田

第５号

2008（平成20）年１月１日

■編集・発行
㈳安芸高田市シルバー人材センター
〒731-0544
広島県安芸高田市吉田町多治比611-1
電　話（0826）42−4411
ＦＡＸ（0826）42−1800

吉田町胡神社　しめ縄奉納（独自事業わら細工）

年頭のご挨拶

理事長　坪井克己

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様方には、お健やかに平成二十年の新春をお迎えになられましたこととお慶び申し上げます。

安芸高田市シルバー人材センターも統合三年目の平成十九年度三・四半期を終え平成二十年度の予算編成期に入りました。

本年度の中間事業実績を見ますとき、雇用関係にあると疑われるような就業の改善等により年度当初の予算額を大きく下回る状況にあります。

職群班の編成、また、就業の見積り、請負の適正化など会員・役職員一体となって改善に努力して来ており一定の成果も出ているところです。

われわれシルバー人材センター会員は社会から支えられる高齢者ではなく、社会を支え地域活性化の主役として、なくてはならない社会の担い手として期待される会員であるためにも全会員で知恵を出し合って共に所期の目的を果たさなくてはなりません。

最後になりましたが、就業を通じて自らの生きがいの充実や、社会参加の増進を図り、健康で働く意欲のある高齢者が「いつでも、どこでも」シルバー人材センター事業に参画できる体制づくりを推進して参ります。皆様方の強力なご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げまして、簡単ではありますが、ごあいさつとさせていただきます。

新年のご挨拶

安芸高田市長　児玉　更太郎

新年明けましておめでとうございます。

安芸高田シルバー人材センターの会員の皆様、役員の皆様、シルバー事業にご尽力をいただいております関係の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお慶び申しあげます。

シルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」を基本理念とされ、高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進、福祉事業など地域社会へ貢献をいただいておりますとともに、行政の一旦を担っていただいておりますことに敬意と感謝を申しあげます。

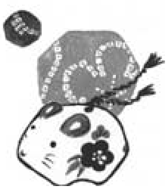
社会経済情勢は、引き続き中山間地域において極めて厳しく、地方分権や行政改革といった改革が進められる中で、市もさまざまな課題に直面いたしております。その中で、昨年は、合併以来の念願でございました、第二庁舎と総合文化福祉施設(クリスタルアージョ)を完成させることができました。

市民の皆様に一か所で行政サービスを提供するとともに、市の文化の中心機能を整備することができ、名実共に新生「安芸高田市」の出発を迎えることができました。

今後におきましても、市民の皆様の声を大切にしていく中で、徹底した行政経費の縮減と施策の重点化に努め、市民の皆様が安心して暮らしていただけるまちづくりに取り組む所存でございます。

市民と行政とが共に汗を流して地域を創り上げていく「協働のまちづくり」の実現にあたりましては、会員の皆様方が生涯現役として、知識・技能・経験を生かし、地域社会の重要な担い手としてご活躍され、高齢者福祉対策の推進役としてご尽力いただくよう願うものでございます。

年頭にあたり、安芸高田市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸、ご活躍を祈念し、新年のごあいさつといたします。



新年ごあいさつ

安芸高田市議会議長　松　浦　利　貞

新年あけましておめでとうございます。

安芸高田市シルバー人材センター会員の皆様には、つつがなく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、皆様方には、日頃からシルバー人材センター事業の充実・発展に格別のご理解・ご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本の六十五歳以上人口は二〇〇五年十月一日時点で20.04%となり、全人口に占める割合(高齢化率)が初めて二割を超えました。また、労働力人口全体は二〇〇二年の六六八九万人から、二〇一五年には六六〇〇万人に、さらに二〇二五年には六三〇〇万人へと減少し続けるという見通しが示されています。安芸高田市においても、少子高齢化は進行しており、平成十九年十一月末現在の、六十五歳以上の高齢化率は、32.36%と、三人に一人が高齢者という超高齢化社会に入っております。

こうした中、ライフスタイルに合わせた「臨時的かつ短期的または特別な知識、技能を必要とする就業」を提供するとともに、ボランティア活動をはじめとするさまざまな社会参加を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上と、活性化に貢献するシルバー人材センター事業は、まさに、高齢者の方々が、社会の担い手として活躍することを支援する仕組みであり、地域社会の活性化や活力ある高齢社会の実現など、その役割はますます重要になっております。

高齢化の急速な進展、「団塊の世代」が退職を迎えることなどに伴い、「高齢者は扶養されるべき」との旧来の発想から、「高齢者の方々が長年培ってきた知識と経験を活用し、働くことを通じて高齢者の希望や能力を生かす社会」へと転換を図る「アクティブエイジング」が急務となっております。

安芸高田市議会といたしましても、「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、多様な就業機会を提供する中核として、一層発展されますよう安芸高田市シルバー人材センターと連携を図ってまいりたいと思っております。

どうか皆様方には、今後とも更に充実した活動を展開され、そのすばらしい経験と能力を地域に還元していただきますとともに、すべての市民が共に助け合い、健やかな人生を送れる社会づくりに一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに臨み、安芸高田市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、今年一年の皆様方のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

会員の声

吉田町

剪定講習会に参加して

吉田町　川野磨才司

澄み渡った青空に、緑の松の新しい芽が太陽の光に照らされ、一段と健やかに映えて見える今日の講習会です。

剪定講習と言えば四年前、連合会主催の職業訓練校での緑化メンテナンス講習会です。半年間で学んだ色々な事柄が昨日の様になつかしくよみがえって来ます。

今日の講習会では講師に立川園芸㈱の立川社長を招き、安全就業と剪定の実施について講習がありました。百楽荘ホールにて安全就業についての座学があり、後、野外での松や他の樹木の剪定研修でした。講習会の中で特に力説されたポイントは、剪定作業に使用するハサミやトリマー、脚立等の安全な取扱い方、安全確認、安全就業だったと思います。

中でも自分の事故の実例や、後遺症等見せて、事故を起こしてはならないことをお話されました。

私が講習会を通して学んだ事は、就業にあたっては、剪定班の仲間同士で声を掛け合い、安全の上に安全を確認し合い、作業を進めて行かなければいけないと心に誓いました。

これから剪定作業をスムースに実施し、進めていく上で、特に心掛けねばならない要点についてですが、お互い自分の持っている剪定技術が如何に高くても、あくまでも施主の気持ちになり、言われる事を充分に把握し、施主の望まれている剪定の度合いと手法で対応していくのが最良の方法だと思います。

それらを通して、今実施している見積り作業を進めていき、剪定料金の高い、安いのトラブル発生の要因を未然に防止し、的確な作業を実施していくことが、今私たち会員に求められているのではないでしょうか。

その様な施主との心の通った真心での対応こそ、シルバーへの全幅の信頼と、高い評価が得られ、シルバー人材センターが地域社会に貢献出来る、今後の大きな発展と躍進の源となることを私は信じてやみません。

甲田町

料理講習会に参加して

甲田町　中井　富枝

1日三食バランスよく食べよう♪♪

講師の竹本栄養士が「昨日の夕食はなにを食べましたか?」メニューと食材を書き、赤・黄・緑の色に染め、栄養のバランスについて説明されました。主食（ご飯、パン、麺類）＋主菜（肉、魚、大豆）＋副菜（野菜、果物、海藻）＋汁物（味噌汁、スープ）＝理想の献立です。男性会員さんと、グループを組み、手際の良さには、ビックリ。和気あいあいと楽しい講習会でした。メニューは、じゃこごはん、豚肉とオクラの豆板醤炒め、トマトと焼きなすのサラダ、豆乳のあずき入りゼリーに感動。地域で採れた野菜で作る本物の味を楽しみたいと思います。次に4点目標は、1、**色々な物を少しずつ食べる。2、規則正しい食事。3、ゆっくり噛んで食べる。4、楽しく食べる。**健康的な食生活を続け、シルバー会員としてみんなと楽しく付き合える機会をいただきました。

向原町

地域ボランティア活動に参加して

向原町　小田川茂樹

今年はふるさと河原公園の草刈りを行い参加者は二十五名でした。男性会員は刈払機十数台で草刈りを二時間余りで公園はきれいになりました。女性は溝の草やヘドロをあげて公園は見違えるようにきれいになりました。

ボランティア活動で感じたことがいくつかありました。危険のともなう刈払機を使用するときは、まず服装を整える、ヘルメットの着用など最少限の注意をしなければならないと思いました。お互いに注意しながら、気を付け合いながら怪我のないようにすることがボランティア活動を長く続ける秘訣だと思っています。

ボランティア活動とは無関係のことですが、シルバー人材センターで刈払機の講習をされますがその時に刃物の研磨についての講習会を希望します。

高宮町

交通安全について

高宮町　児玉征之助

　高齢者の交通安全に関する講習会は、平成十九年七月六日(金)の午前九時から約二時間半、吉田町の丹比生活改善センターで行われました。講師は安芸高田警察署交通課の森岡正幸課長でした。スライドを使っての講習では、次のようなことが話されました。

　お年寄りの交通安全で基本となる事柄としては、まず、自分を知り、そして交通ルールを守ろう、ということです。目・耳・歩くなど、全ての身体機能が若いときより衰えています。歩行の時も、車の運転中も、常にこのことを自覚して、交通事故を防ぐように努力する必要があると説かれました。

　皆さん、お互いに注意して毎日の生活を大切にしていきましょう。

美土里町

安全適正就業について

美土里町　高広 四六

　標題の言葉はシルバー活動にとっていかに巾広く奥の深いものとして遵守しなければならないと思うものです。就業日朝家から出て帰宅するまで常に安全の二字を念頭におかねばいけないと思います。

　安全に就業することにより発注者の信頼と期待の絆が一段と深まるものと思います。七月安全適正就業についての講話を聴き改めて高齢化しつつあるわれわれの就業をいかにして事故のないものとするかについての内容であり大変意義のある研修であったと思います。美土里町でも先日ボランティア活動で三十余人が参加して無事作業が終りあとグラウンドゴルフで楽しんで散会いたしました。何としても楽しく安全が第一と思いました。

八千代町

地域ボランティア活動に参加して

八千代町　若林 正一

　去る十月二十日(土)に午前八時から十時三十分の約二時間、八千代町シルバー会員二十名で市役所八千代支所周辺を職群班班長さんの指示で草刈り、草取り、植木の剪定等の作業を実施しました。

　日頃慣れているベテランの皆さんですから作業は、予定どおり事故なく終了しました。

　ボランティア活動終了後は互助会の親睦を兼ねたグラウンドゴルフを行い、楽しいひとときを過すことが出来ました。

　これからもボランティア活動、親睦会を長く続けられるようみんなで協力したいと思います。

会員さんの健康を維持する為に

転倒防止の心得

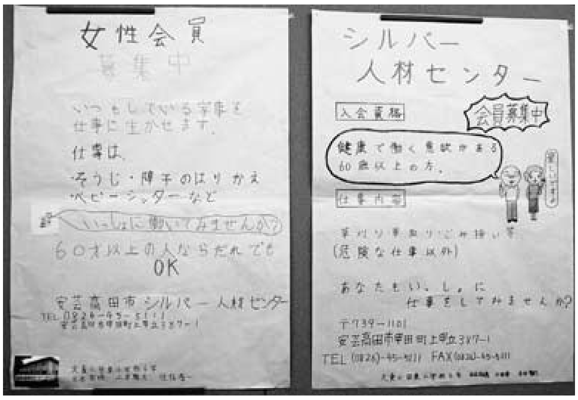
　健康長寿はみんなの願い。しかし超高齢社会の到来を目の前に寝たきりになる人は増え続けています。寝たきりの原因は脳卒中や認知症などさまざまですが、転倒による骨折も多くみられます。高齢者の転倒、骨折は骨のもろさと転びやすさが重なるために起こります。老化は防ぐことはできませんが、筋肉やバランス感覚を少しでも維持し、転ぶ原因を改善していくことで、転倒を防止することができます。①バランスのとれた食事とカルシウムの充分な摂取で骨を丈夫に。②適度な運動で筋力とバランス感覚を維持。③室内で転ぶ人多数！整理整頓を心がけ、段差の解消、敷物の端の固定をするなどの安全対策を。④履きものはすべり止め付きで足にしっかり合うものを。⑤自分で思うほど体は動いていないもの！動作は慎重に。

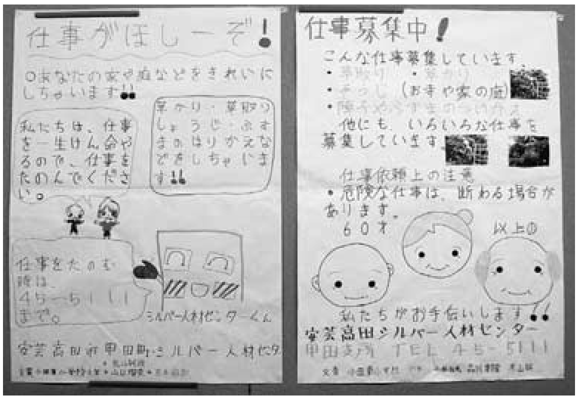
　転倒予防で自分らしいイキイキした生活を続けましょう。

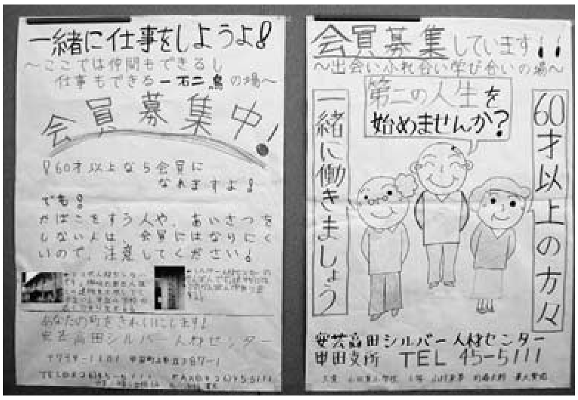
安芸高田市役所　保健師

60才以上の方々第2の人生を始めませんか？楽しいですよ

甲田町小田東小学校６年生の力作アイデア







・危険な仕事は断る場合があります
・出会いふれあい学び合いの場
・仲間も出来るし仕事も出来る一石二鳥の場
・60才以上なら会員になれますよ
・でも！たばこをすう人やあいさつをしない人は会員になりにくいので注意して下さい
・私たちは一生懸命やるので仕事をたのんで下さい
・あなたの家や庭などきれいにします
・あなたも一緒に仕事をしてみませんか？
・いつもしている家事を仕事に生かせます

配分金支払証明について

平成二十年二月十八日から三月十七日までの一ヶ月間は、住民税や所得税の確定申告の期間です。
お届けしたシルバー人材センターで平成十九年中に仕事をされた配分金支払証明書を、申告の際は必ず使用してください。

平成19年度　安全就業標語入賞作品

優秀賞
安全は
チームワークが
魅せどころ
渡辺　正美（甲　田）

優秀賞
気を付けよ
なれた作業に
かくれた危険
小積　譲（八千代）

優秀賞
安全は
一人一人の
心掛け
山口　康文（吉　田）

優秀賞
見逃さず
明日に生かそう
昨日のヒヤリ
渡邉　徹也（向原）

優秀賞
今日も無事
家族の笑顔が
待っている
西崎　等（吉田）

優秀賞
これくらい
だろう よかろう
事故のもと
佐々木　博（向　原）

1月から2月は、庭木の病害虫の防除の時期です。電話で注文を承ります。

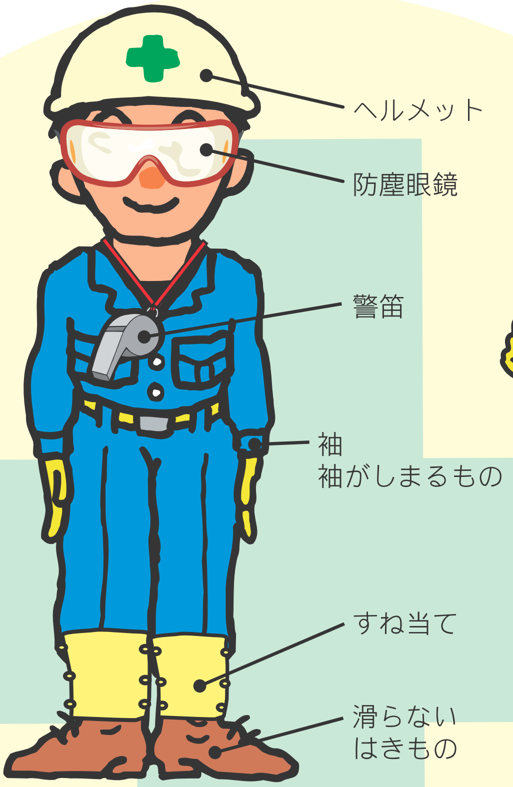
安全就業「刈払機使用編」

保護具

●保護帽は物体の飛散、落下による危険の防止

●すね当ては転倒等による刃物での足の保護、傷害防止

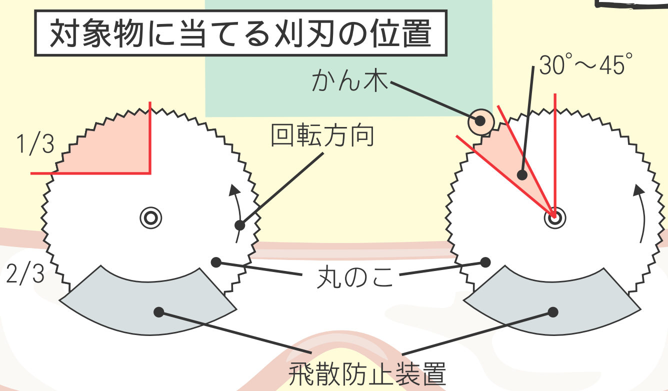
●木片小枝等が飛来すると予想される場合の目の保護は防塵眼鏡を使用する。



刈払いの方法

●丸のこ刃は回転速度が速いので草などはどこでもどの部位でも切れるが刃の前方左側３分の１の部分を対象物に当てるとよい。

●かん木等切る場合はキックバックや滑りを起こしやすい位置を避け、刃の前方左側 30°～ 45°の部分を当ててゆっくりと切る。



編集後記

ねずみ年を迎え、会員皆様方にとって穏やかで和やかな一年になりますようお祈り申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、新しい内閣の発足、防衛省の杜撰な体質が浮き彫りになりました。「辛口風刺で表現すれば、袖のない新しいスーツを着用してほしい」

補助をしていただく市行政にもいろんな要素があって無理もないことと認識はしていますが、シルバーにも腹の底から冷えそうな補助金減額と云う厳しい現実があります。この打開策は役職員一丸となって英知を結集してやらなければなりません。

昨年の流行語「どげんかせんといけん」的を得ています。

何はともあれ新しい年を、勇気と団結で乗り切りましょう。

今年もよろしくお願いいたします。

広報部会

お悔やみ

向原町　西山　玉枝様（９月22日）
甲田町　水野　勲様（12月８日）
謹んで哀悼の意を表します。

チップ堆肥の販売

20ℓ袋 200円　40ℓ袋 350円

軽四ダンプ１台
・吉田町内　3,000円
・吉田町外　3,500円

花・野菜苗の販売

花・野菜の苗 市価の3～4割安で好評発売中。
皆様のご注文をお待ちしています。